

◆「生成AI翻訳」に「ファイル翻訳」機能を追加しました (1)

1 2 3

「生成AI翻訳」で「ファイル翻訳」ができるようになりました。
「シンプル画面」の翻訳と同じ方法で、画面遷移せずに簡単な操作で翻訳いただけます。

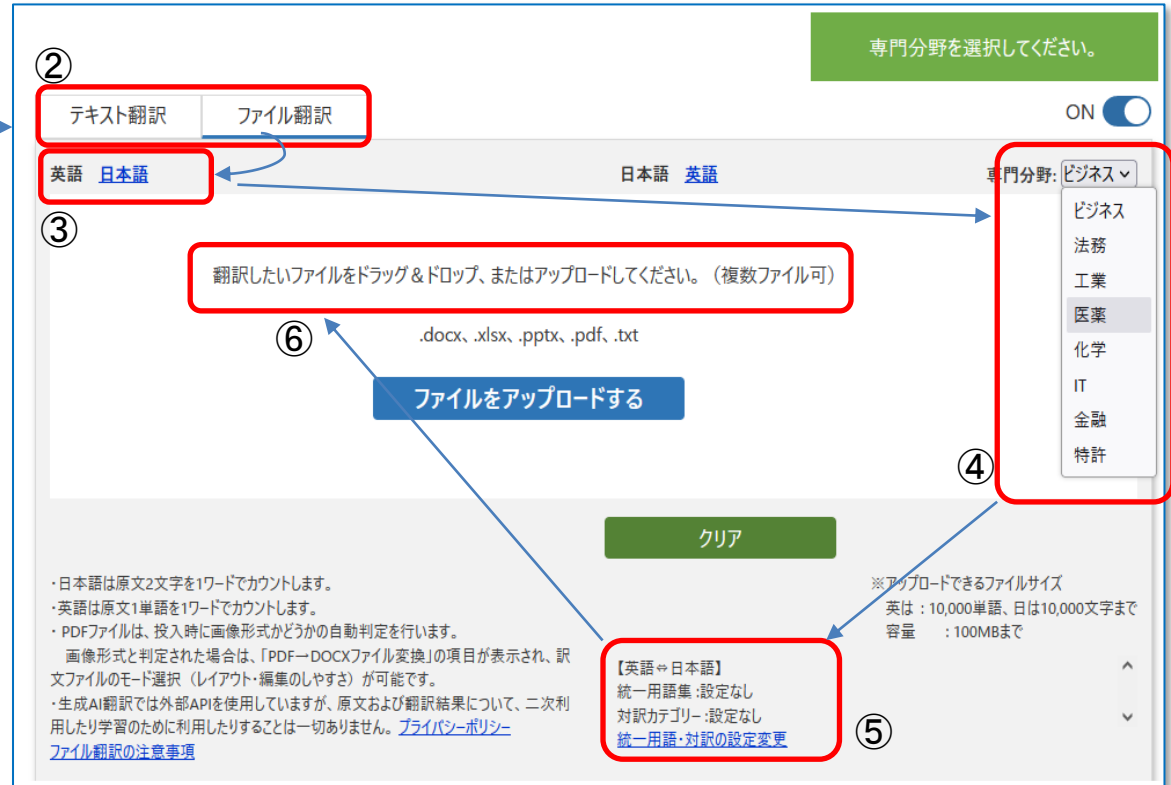
「生成AI翻訳」の使い方



- ① [生成AI翻訳] タブを押す
 - ② テキスト翻訳かファイル翻訳を選択
(デフォルトはファイル翻訳)
 - ③ ソース言語を選択
(ターゲット言語は自動切替)
 - ④ 専門分野を選択
 - ⑤ 統一用語・対訳を選択
- 設定方法はP.4参照(要チェック)
- ⑥ 原稿ファイルをドラック&ドロップ、
またはアップロード
(テキスト翻訳はコピー&ペースト)

↓ 自動で文字カウント開始

- ⑦ カウントが終了すると **翻訳する** が表示され、
ボタンを押すと翻訳が開始されます。



・やり直す場合は **クリア** を押してください。



◆「生成AI翻訳」に「ファイル翻訳」機能を追加しました (2)

自動AI翻訳と生成AI翻訳の主な仕様比較

		自動AI翻訳		生成AI翻訳
		標準画面	シンプル画面	
翻訳 リクエスト時	翻訳エンジン	NMT (ニューラル機械翻訳) モデル		LLM(大規模言語モデル)
	翻訳の種類	テキスト翻訳、ファイル翻訳、web翻訳	テキスト翻訳、ファイル翻訳	
	1回の翻訳の上限ワード数	T-400 : 日本語 20万文字、英語 10万単語、中国語 10万文字 Lite : 日本語 72,000文字、英語 36,000単語、中国語 36,000文字 まで		英語 1万単語、 日本語 1万文字まで
	翻訳のサービス	T-400、Lite		T-400 (Liteのみの契約では利用不可)
	対応言語	100言語以上		日本語⇄英語
	「ファイル翻訳」での複数ファイルアップロード	不可	可 (翻訳は1ファイルずつ順番に処理します)	
	訳文スタイルの設定	可 (英→日:全分野、日→英:金融分野)	不可	
	翻訳実行前の原文修正	可 (PDFの文字化けや不要改行の修正可)	テキスト翻訳のみ可	
	翻訳タイトルの設定	可	不可	不可
	夜間翻訳の予約	可 (ご契約の同時翻訳処理数×3の件数まで)	不可	不可
	統一用語集・対訳の適用 (設定・変更)	可 (どの画面で設定しても、最後の設定が全ての翻訳での共通設定となる)		
	翻訳リクエスト送信後のキャンセル	「翻訳中」であれば翻訳履歴画面にて[中止]が可		不可
翻訳完了後	翻訳履歴画面	デフォルトは標準画面の[翻訳履歴]で表示。 シンプル画面の翻訳履歴からも利用可。	デフォルトは、シンプル画面の[翻訳履歴]で表示。 標準画面の「翻訳履歴」からも利用可。	
	高度な訳文編集機能	あり (Liteにはなし)		なし
	対訳形式でのダウンロード	可	不可 標準画面の「翻訳履歴」に切替可。	
	「ファイル翻訳」の訳文ファイルのフォントのサイズ・種類の指定	可	不可 標準画面の「翻訳履歴」に切替可。	

【生成AI翻訳の注意】

Liteのみ、および、外部APIの利用を不可としているご契約では利用できません。(生成AI翻訳タブは非表示)

Desktopツールでは、生成AI翻訳の利用はできません。ブラウザからログインしてご利用ください。

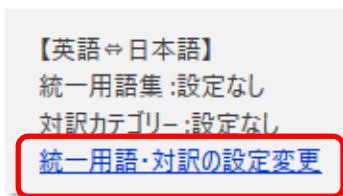
同じ原稿ファイルを翻訳した場合でも、**生成AI翻訳**と**自動AI翻訳**では**対訳**や**訳文のレイアウト**等に違いがあります。

◆「生成AI翻訳」で「公的文書」を利用した時の翻訳の仕組みを変更しました

生成AI翻訳の「対訳」の設定で「究極の辞書（公的文書）」を適用して翻訳した場合に、より訳文の品質向上が見込める仕組みに変更しました。（適用方法はこれまでと変更はありません）

「究極の辞書(公的文書)」を「対訳」として適用して翻訳する方法

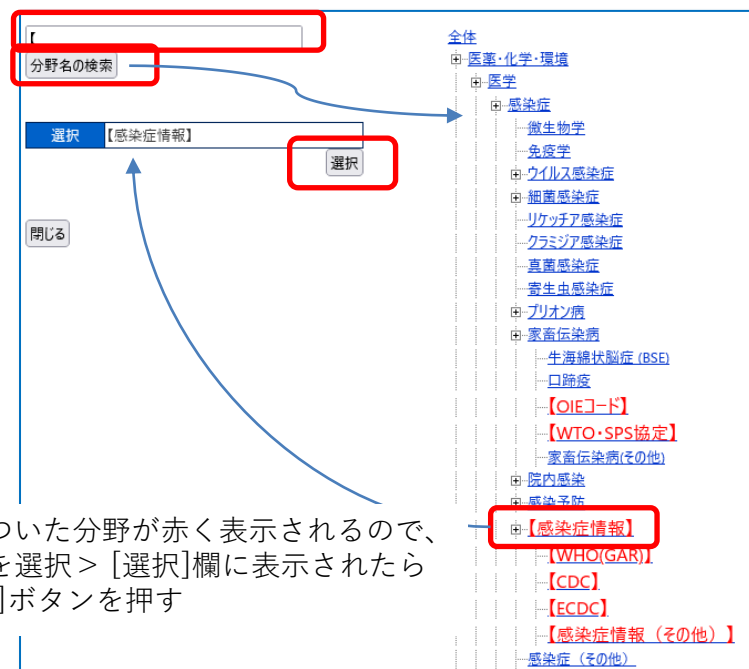
- ① 「生成AI翻訳」画面下部の「統一用語・対訳の設定変更」を押す



- ② [対訳カテゴリーの設定] で、「究極の辞書(公的文書)」欄の「追加」を押す



- ③ 分野選択の画面で、検索BOXに【(すみつきカッコ)】を入力し、「分野名の検索」を押す



- ④ 【 がついた分野が赤く表示されるので、該当を選択 > [選択]欄に表示されたら [選択]ボタンを押す

- ⑤ 「究極の辞書（公的文書）」欄に、対訳カテゴリーが追加されます。利用して翻訳する場合は、必ず摘要欄に を入れます。

「統一用語・対訳の設定変更」は、生成AI翻訳と自動AI翻訳の共通設定です。最後に設定した状態が、デフォルトとして保存されます。

究極の辞書（公的文書）	【感染症情報】	削除	<input checked="" type="checkbox"/>
		追加	